



2021年4月28日

各 位

上場会社名 古河機械金属株式会社
 代表者 代表取締役社長 宮川 尚久
 (コード番号 5715)
 問合せ先責任者 経理部長 三影 晃
 (TEL 03-3212-7021)

2021年3月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年2月8日に公表いたしました2021年3月期の通期連結業績予想値を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期（2020年4月1日～2021年3月31日）の連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A) (2021年2月8日 発表)	百万円 157,000	百万円 3,700	百万円 3,700	百万円 5,000	円 銭 127.96
今回修正予想(B)	159,000	5,500	6,700	7,400	189.38
増減額(B-A)	2,000	1,800	3,000	2,400	
増減率(%)	1.3%	48.6%	81.1%	48.0%	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	165,215	8,693	8,135	4,431	112.23

2. 連結業績予想の修正の理由

2021年3月期の連結業績予想につきましては、ユニック部門のユニッククレーンの出荷増および金属部門の銅価格上昇に加えて産業機械部門の部品・オーバーホール等の売上増を主因として、全報告セグメントで、前回（2021年2月8日）発表の予想値を上回る増収増益となる見込みとなったため、連結全体の売上高、営業利益を上方修正しました。また、持分法による投資利益で約3億円、為替につきましては、前回発表の業績予想において、第4四半期の前提を103円/米ドルとしていましたが、期末には110円/米ドル台となるなど、全般的に円安基調となり、為替差益で約7億円の発生が見込まれるため、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、それぞれ上方修正しました。

(注) 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上